

令和2年産花木等生産状況調査結果

花木類の出荷額は、前年産に比べ1%増加、
芝は同8%増加、地被植物類は同17%減少

【調査結果の概要】

1 花木類

作付面積(注)は2,464haで、前年産に比べ313ha(11%)減少した。
出荷量は4,456万本で、前年産に比べ980万本(18%)減少した。
出荷額は147億円で、前年産に比べ1億円(1%)増加した。

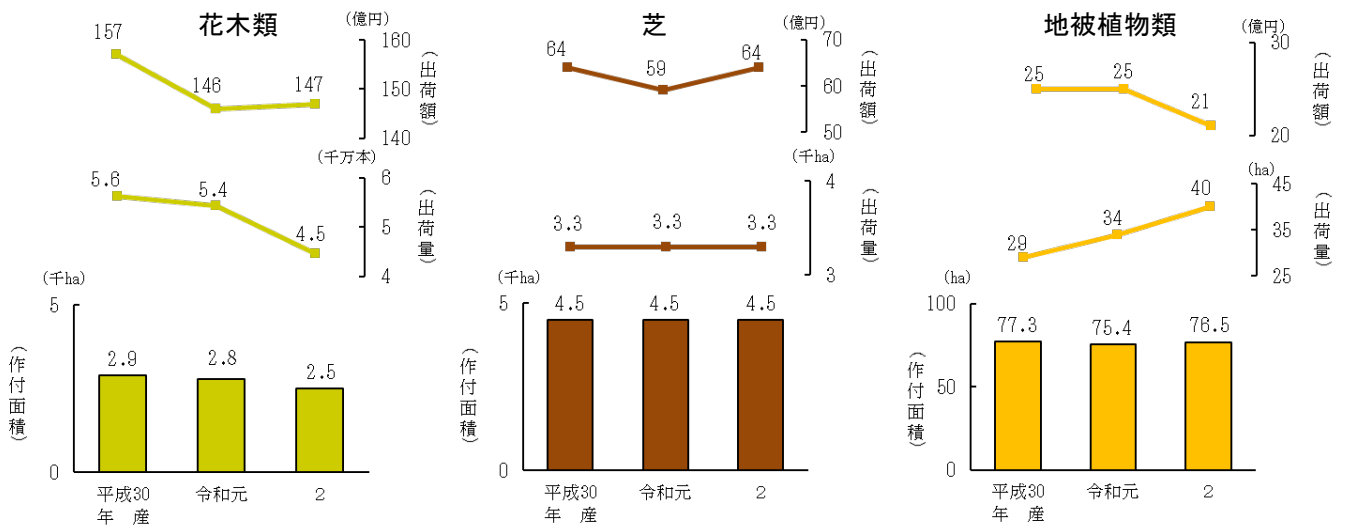
2 芝

作付面積は4,542haで、前年産並みとなった。
出荷量は3,346haで、前年産に比べ83ha(3%)増加した。
出荷額は64億円で、前年産に比べ5億円(8%)増加した。

3 地被植物類

作付面積は77haで、前年産に比べ1ha(1%)増加した。
出荷量は40haで、前年産に比べ6ha(18%)増加した。
出荷額は21億円で、前年産に比べ4億円(17%)減少した。

図 花木等の作付面積、出荷量及び出荷額（主産県）



注：作付面積とは、販売を意図して、花木類等の栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。